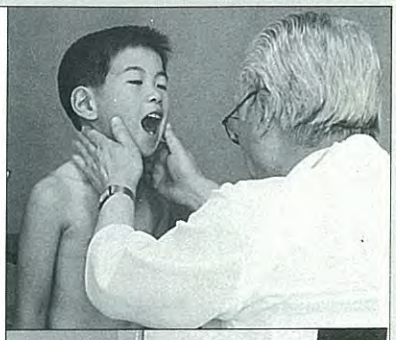
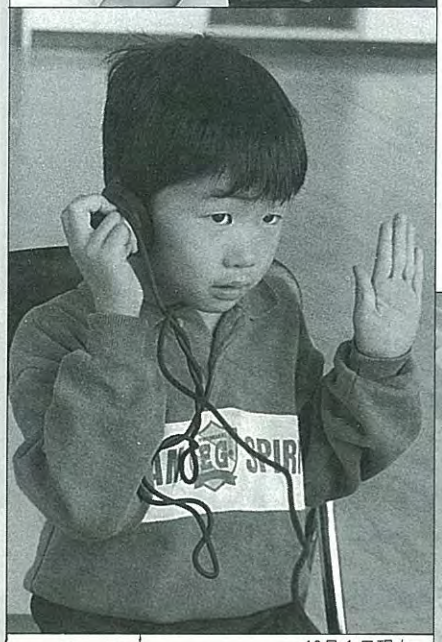
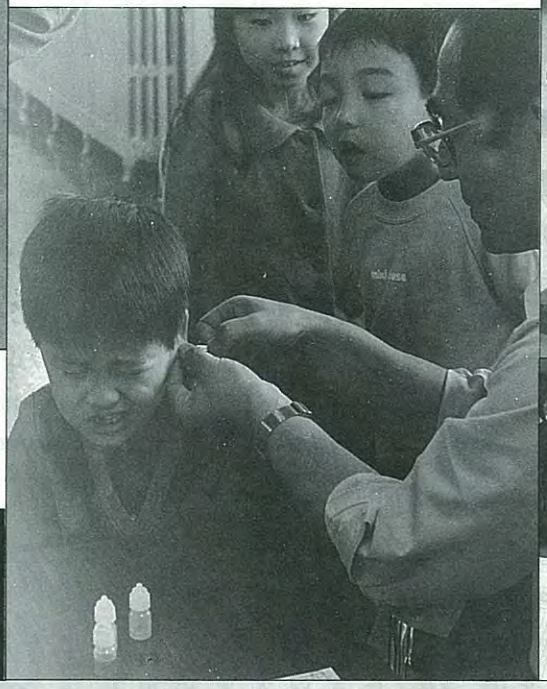
お母さんといっしょにやって来た291人は、来年4月に小学校に入学する子どもたち。10月16日から4日間、幕別、札内、糠内で健康診断が行われました。次々に行われる検査に子供たちは、ちょっぴり緊張しちゃったみたいです。

新入学児の内訳（地区別）幕別　男48人　女39人
札内　男85人　女99人　糠内　男９人　女11人

ちょっぴり緊張したよ







11
1990 No.466

10月１日現在
男10,628人
女11,242人
計21,870人
6,892世帯　（前月比＋35人）

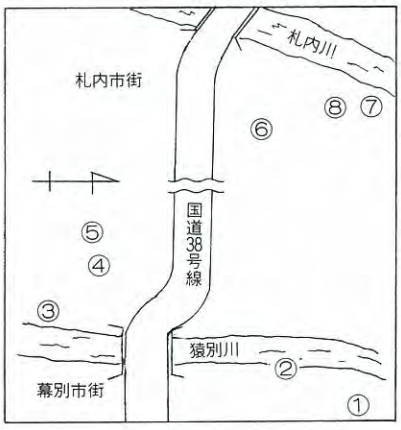
まくべつ広報

5
視力

知らなかったこと、けっこうありました

町の姿や様子を直接見ていただいて、町づくりにより深いご理解をいただこうと、
10月19日に町内見学会が行われ、55人が参加。午後からの座談会では、
日ごろ考えていることを林町長に聞いてみました。

見学場所の位置図



①下水道浄化センター（明野）

約十五億五千万円の建設費をかけて、昭和五十九年五月一日から運転が始まりました。幕別の市街地千五百八十戸分、約千二百トンの汚水がここに集められ、標準活性汚泥法（バクテリアの活動を利用する）という下水処理をして猿別川に放流しています。参加者からの「水質検査はどうしているか」との問いに、係員は「毎日一回検査をしています」と答えていました。

②サケ捕獲場（猿別川河川敷）

止若橋下流約二キロのこの地点で三年前からクレーンを使って捕獲しています。期間は九月から十一月までで、昨年は約十七万匹、今年は雨が続いて増水したため十月十五日現在で約七万八千匹です。この日も増水していたため、捕獲作業は行われておらず「残念だなぁ」という声が聞かれました。

③上水道浄水場（猿別）

昭和五十一年に建設されました。猿別川の近くの地下約八メートルの浅井戸から水をくみ上げ、この施設で塩素殺菌などをしたあと、

座談会で林町長に聞いてみました

札 内消防署が移転すると聞くが、移転した場合は、その跡地に札内支所が入り、福祉センターは北コミセンのような形態にしてほしい。

●近い将来に移転、建て替えの計画があるが、跡地の利用については、いろいろな意見もあるので、地域のみなさんと相談していきたい。

駅 から国道にぬける道路（札内駅の横から北へ働く婦人の家まで）の途中が、未整備のままだが。

●JRとの協議に時間がかかったが、年内にはすべて舗装が終わる。

高 齢化社会に向け、老人福祉に対する町長の考えは。

●高齢者に配慮した計画を立てることが、ますます重要。六月から緊急通報システムがスタートし、また給食や入浴サービスも回数を増やしている。ただ、役場が行うだけでは不十分なので、地域のみなさんがボランティア活動に積極的に参加してくれるようお願いをしたい。

豊岡の配水池までポンプアップし、その高低差を利用して幕別と札内の市街地に給水しています。平成元年度の給水（水道を利用している）戸数は五千七十二戸で、一日に一番多く使われた量は五千二百五十二㌧でした。

④葬斎場（豊岡）

約二億円の建設費をかけ、昭和六十一年十月に使用開始となりました。炉の数は三つで臭気もほとんど無く、従来の火葬場のイメージを一新させた建物となっています。周辺の山では紅葉が始まり、参加した人から「建物も周りもきれいで、本当に最期の場所にふさわしいですね」という声が聞かれました。

⑤ゴミ処理場（豊岡）

この処理場は、一般家庭から出る燃えないゴミや大型ゴミ、産業廃棄物をすてる場所として、昭和五十年に造られ、年々その量が増えています。家庭用のゴミをすてる場合は無料ですが、役場の環境衛生係か札内支所で発行する『許可証』を持参して、管理人に渡してください。

⑥札内スポーツセンター（暁町）

約九億六千万円をかけ、昨年十二月三日にオープン、今年九月末までに約四万五千人が利用しました。アリーナはミニバレーなら八面とることができ、武道室、トレーニングルーム、シャワーもあります。朝九時から夜九時まで利用でき、休みの日は毎週火曜日です。

トレーニングルームで軽く運動。ベルトバイブレーターが気持ちいいと好評でした

⑦札内川ゴルフ場（札内川河川敷）

町と町民のみなさんの出資による第三セクターの株式会社、幕別町地域振興公社が造成し、昨年の五月にオープン。今年は九月末までに約三万人がプレーをしました。「農薬は普通のゴルフ場の三分の一」との説明がありました。

⑧ヴユホーク城

「少しでも地域に貢献したい」と故川口熊治さんが建設、昨年五月に完成した民営の施設です。一階に札内川ゴルフ場のクラブハウスや浴場、二階にレストラン、三階以上の会議室やホールは有料で使用できます。屋上に上がり、参加したみなさんから「こうして上から見ると札内も広いんだね。いろいろ見て回ったけど、けっこう知らないことってあったね」との声が聞かれました。

私たち見学会に参加しました

浜中十郎さん（緑町）

施設にエレベーターがほしい

三十年住んでいた帯広から昭和六十一年に、こちらへ引越して来ました。幕別は田園的な雰囲気で、のびのびしていていいですね、施設も立派でしたし。でもスポセンに車椅子の人が来て二階に行きたい時はどうしますか。家庭でも付ける時代になって来ています。高齢者も多くなりますし、これからの施設にはエレベーターがほしいですね。

中村陽子さん（明野）

若い人も参加できるように

結婚して明野に住んでいますが、近くの浄化センターに入ったのも初めてですし、葬斎場も初めてでした。どの施設も立派ですね。友達に誘われて初めて参加したんですが、せっかくの機会ですから、若い人や若いお母さんがたくさん参加できるように、曜日とか、時間帯を考えてほしいですね。今度は子どもといっしょに来たいと思います。

加藤梅子さん（中央町）

公区の婦人部みんなで参加

春先の総会で、婦人部活動の一つとして参加することが決まっていました。今日は二十人で来ました。葬斎場もスポセンも初めての人が多かったですね。どちらも立派で、スポセンは外観もステキでした。お金がかからないで見て回れるチャンスはめったにありません。来年はどこに行くんですか、また参加したいんですけど。

こんなこと聞きました

図書館の中には、短歌や文化サークルなどが活動できる場所があるか。また本の数は。

●読書サークルが活動する場所はある。将来、本は十万八千冊をそろえ、車を使った移動図書館も行う。札内の図書室とはコンピューターで結び、同じような利用ができるようにする。

温水プールは、あと五、六年と聞くが。

●学校プールがだいたい整備され、新しいホテルもプールを造るので、その使われ方をみて考えたい。

町民プールが幼稚園の隣りにあるが、古くなり、天気が悪いと冷たくて使えない。

●幕別中学校の建て替え時期に、小学校も含めた物を計画していきたい。

給食がおいしくない。もっとお母さんの意見もとり入れて。

●給食センターとも相談し、より多くの意見を聞くようにしたい。

燃えないゴミの回数を週一回にしてほしい。

●ごみ処理に年約八千万円かかっていて、回数を増やすと車も人も増やす必要がある。減量化の努力をして、それで浮く分を他の仕事に少しでも回したい。コンポスター（生ごみを堆肥にする容器）の町費助成も検討していきたい。

スポーツ少年団に年一回でもバスを使わせてほしい。

●たくさんの少年団があり、現状での対応はむずかしい。将来的なことは教育委員会と相談したい。

思い重いの産業まつり

お祭りに一番大事なことは天気、お日様ありがとう。見事な秋晴れとなった十月七日の産業まつりに二万人。おとなも子どもも思い思いの場所でお祭りを楽しんで、たくさんの野菜を抱え、重い重いと言いながら家路につきました。

幕別産のメークインや玉ネギなど9種類の農産物を即売。朝は山積みでも帰るころには完売

町営牧場で育ったサホーク3頭を丸焼きに。1人前100円で370人分があっという間に売り切れ

今年は池田・浦幌・豊頃の特産品の売店も。大津産のアキアジの前にたくさんの人が集まった

パークゴルフのホールインワン大会は先着100人まで。ハズレなしで出場者全員に野菜をプレゼント。ホールインワンをするとメークインが10㌔もらえる

なつかしい味だねぇ

産業まつりに合わせて「ふるさと館まつり」も開かれ、手打ちのソバを食べたり、らくがんを作ってなつかしい味を楽しみました。

大豆を石うすでひいて、きな粉を作る。なれないと力がものすごくいる

石うすで作ったきな粉でらくがんを作る。お父さんのなれない手つきにお母さんはニッコリ

ソバ粉と幕別産の長イモで作った手打ちソバ。ツユのダシはコンブだけ

火かげんがむずかしい手焼きセンベイ。手袋をしていてもアツくて、大変そう

女性だけの大会、カボチャの砲丸投げ。投げたカボチャももらえるし、上位に入るとメークインや白菜ももらえた。優勝した人はナント10メートル80センチ、45度の角度で投げると遠くへ飛ぶ

おなじみコイのつかみどり。10人1組で1番最初につかまえるとアキアジ1匹もらえて、もちろんコイも。まん中のオジサンがすごく上手で、そのコツはコイの頭からつかみにいくといいんだって

まちのニュース ワイド版

商工会の創立30周年

幕別町商工会（木川拓二会長）の創立三十周年と婦人部（伏屋絹子部長）の設立二十周年式典が九月二十六日、町民会館で開かれ、百七十人が出席。木川会長、伏屋部長のあいさつのあと、林町長から木川会長に感謝状が、木川会長と伏屋部長から五十七人に感謝状、表彰状が手渡されました。

上條恒彦さん町民会館で熱唱

まくべつ町民芸術劇場の５周年記念・上條恒彦コンサートが10月２日、町民会館で行われ、約400人が集まりました。あの木枯し紋次郎の主題歌、誰かが風の中でなど16曲を熱唱。コンサートの合い間には、サイン入り色紙が抽選でプレゼントされました。

ハナ肇さんの話芸を楽しむ

文化講演会と商工会の創立三十周年記念をかね、教育委員会と商工会の共催で、タレントのハナ肇さんの講演会が九月二十六日、町民会館で開かれました。訪れた約六百人は、ハナさんの話芸に時間のたつのも忘れたようでした。

交通事故をなくしたいから、おとなも子どもも交通安全運動

女性ドライバー友の会の交通安全街頭啓発が九月二十八日、幕別駐在所前の国道38号線で行われ、会員二十人が参加。この日は名付けて「ホカホカ作戦」。ドライバーにあったかいイモを手渡しながら、安全運転を呼びかけました。

東京の目黒区で幕別物産展

幕別物産展が10月６日と７日、東京都目黒区の区民まつりに合わせて３会場で開かれました。今年は物産協会のほかに幕別、札内両農協も一会場ずつの販売を担当し、ジャガイモやカボチャ、長ネギなどの農産物を中心に約17㌧を販売。新鮮な農産物が好評でした。

お父さんからもらった巨大カボチャを使って、相川小の三、四年生十八人が四時間かけて顔をくりぬいたり、ダルマにしてドライバーに安全運転を呼びかけました。国道38号線の同校前に置いてありますが、目に入ったかな。

交通安全協会の主催で、第一回交通安全パークゴルフ大会が十月十三日サーモンコースで開かれ、五十人が参加。「一時停止」などの特設ルールなどもあり、参加者は苦戦しながらも安全への認識を深めあっていました。

まちのニュース 今月は大

夜でも年金相談受付マス

老後の安定した生活をささえる国民年金。町では夜間年金相談を毎月一回開いています。二十三日は午後六時から八時までの間、役場年金係窓口で相談をしました。夜間年金相談は毎月一回、偶数月は役場年金係窓口で、寄数月は札内支所窓口で開かれています。ご利用ください。

ライオンズクラブ20周年

幕別ライオンズクラブ（牛尾毅会長）の創立二十周年記念式典が、九月三十日午後一時から町民会館で開かれ、関係者約三百人がクラブの節目を祝いました。会員たちは、幸福な町づくりのため今後も精進しようと誓い合っていました。

札内北小開校10周年を祝う

札内北小学校の開校10周年記念式典が21日、同校体育館で開かれました。式典終了後には子供たちがグランドに集まり、「私たちの学校は今年で10周年です。これを拾った方はお手紙ください」と書いた短冊をつけた風船を一人ひとりが上げて、10周年をお祝いしました。

全幕別柔道連盟も20周年

全幕別柔道連盟（安部政夫会長）の創立二十周年記念式が十月十日、札内スポセンの武道室で開かれ、関係者など二百人がお祝いをしました。式典後の東部十勝大会では、全幕別が小・中学生の団体戦でアベック優勝を果しました。

全町マラソン大会で快走

ひさしぶりに晴れた十日、全町マラソン大会が行われ、小学生から大人まで二百九十二人が参加しました。年齢ごとに一キロから四キロまでの距離にわかれ、それぞれ運動公園の駐車場からスタート。街の中を快走していました。

大きなおイモがとれた

日新の高階覚さんが20日、日新と途別保育所の子供たち19人を招き、イモ掘りを体験させてあげました。前の日に雨が降ったので畑が少し、しめっていましたが、子供たちはそんなことにおかまいもせず、次々ととれる大きなイモに、大きな歓声を上げていました。

パークゴルフで旧交を深める

第三回をむかえたニッタベニヤOBパークゴルフ大会（浅野寿会長）が、雨で一日延びて、このほど、つつじコースで行われました。あっちこっちから集まったOB五十人がパークゴルフで旧交をさらに深めました。

みんなのページ

中央町　山岡愛美　？歳

新北町　ペンネーム・次元・栗　16歳

一言

牛　乳パックの回収早くはじめて～。⇩

あかしや町・沢本周悟だ(一〇)

♣…牛乳パックの回収について今、検討をしているところです。また生ごみを堆肥にできるコンポスターの購入に対して、町でいくらかの助成ができないか検討をしていますので、今後ともごみの減量化にご協力をお願いします。(町民課環境衛生係)

表　紙を飾った幕小六年女子リレー全国三位の写真に、ヤッタネと胸を熱くしました。いつも学校で、いっしょに生活しているので、毎日の練習の大変なことを知っていたので、本当にうれしかったですヨ。(私は幕小の用務員のオバサンです。)⇩

緑町・古川春江(六三)

♣…全道大会で優勝してからの二カ月間、毎日猛練習を続けたそうです。ひとつのキッカケで自信がつけば、子供たちはこんなにスゴイことができるんですね。私たち大人も見習わなくちゃ。

広　報紙の表紙について。最近、表紙面から盛りだくさんの写真が載っていますが、広報紙の編集、体裁上、(見た時の感じや様子)どんなものでしょう?表紙は広報の顔のような感じ。他の評価は如何(どうであるか)?広報紙の保存用綴り込み表紙を作成して、配布くださることを希望します。⇩

南町・小路俊勝(?)

♣…表紙のパターンが大きく変わったのは、昭和六十三年十月号(咾別神社のかかし祭り)からです。毎月、十勝管内を含め全国から四十近くの広報紙が届きますが、表紙に写真をたくさん使っているのは「まくべつ」だけ。一枚よりたくさんの方が動きがあること。たくさんの人や出来事を紹介するために表紙も広報紙全体の一部という考えから、今のパターンを続けています。みなさんはどう思いますか。今のままが好き、

古舞　中村寿美枝　11歳

古舞　萩野恵子　13歳

1年ぶりの顔と顔
ふるさとの話題に花が咲く

東京幕別会が総会を開く

幕別町出身で東京都や、その近郊に住む人達で組織している「東京幕別会」(森茂会長)の第六回総会と懇親パーティが十月六日、東京都千代田区の番町グリーンパレスで開かれ、会員九十九人が出席しました。

総会は森会長のあいさつで始まり、続いて林町長が「今年は図書館を建設中。また今後十年間の町づくりの目標となる総合計画を策定中で、これからも会員のみなさんに、いろんな面でご指導やご協力をお願いします」と、町づくりを報告。関口議長、木川商工・物産協会長のあいさつ。伊東札内農協組合長、妹尾幕別町農協常務などの紹介のあと議事に入り、上田欣也事務局長から元年度の活動や決算が報告され、二年度の活動と予算が決まりました。

総会終了後は懇親パーティーに移り、ふるさと幕別でとれたカボチャやとうもろこしなどを味わいながら、あちこちで大きな笑い声が上がっていました。帰りには味噌や長イモなどが入ったお土産を手に、みんなで来年の再会を誓いあっていました。

桂町 中鉢和貴 9歳

宝町 林 明美 12歳

共栄町 杉本真澄美 11歳

ペンネーム・図書券ください
春日町 10歳

明野 北原真奈美 11歳

広報クイズ―㊹

500円の図書券が当たる

たまには、みんなが全問正解になってほしいと思って、今月は思いっきりやさしい問題だよ

❶来年４月に入学する子どもの数は
Ⓐ291人　Ⓑ191人　Ⓒ91人

❷町内見学会に参加した人の数は
Ⓐ45人　Ⓑ55人　Ⓒ65人

❸産業まつりが開かれたのは何日
Ⓐ10月６日　Ⓑ10月７日　Ⓒ10月８日

❹商工会は創立何周年
Ⓐ10周年　Ⓑ20周年　Ⓒ30周年

❺札内北小は開校何周年
Ⓐ10周年　Ⓑ20周年　Ⓒ30周年

【応募方法】

★はがきに答えの記号（例①－Ⓐ）、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えて下さい。

全問正解の人の中から抽選で５人に500円の図書券をプレゼントします。応募は１人１通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒色で濃く書いて下さいね。

★あて先＝〒089-06
幕別町本町130 役場・広報広聴

★締め切り＝毎月15日

★前回の正解は、①－Ⓐ、②－Ⓑ、③－Ⓒ、④－Ⓑ、⑤－Ⓑでした。応募47通で全問正解が38通。抽選で次の５人が当選しました。
（敬称略）

林明美（12・宝町）青田美喜（10・千住）鈴木由佳（９・桜町）稲上まさき（９・相川）ペンネーム・いぼじる（？・中央町）

ほんの一言

☺…もうすぐ文化祭で～す。うれしいなぁ～。⇩宝町・田中美和子（？）

♣…壁新聞を作るので、町のいろんなことを教えてくださいと、十五日に三年生三人が編集室に来ました。新聞を見に行くからしっかり作ってねと言ったので、見に行ったけど、みんなで、いろんなことをしていて楽しそうでしたね。

☺…いろんなことが詳しく書かれて、とても読みやすいです。⇩中里・藤井直美（二）

♣…二十歳前後の人達は、広報を読んでくれているのかなぁと思っていたら、今月は三人もクイズに応募してくれました。うれしいなぁ。みなさんからのハガキが届くとがんばる力も続きます。これからも、いろんな年代の人達が楽しく読める、見れる広報を作っていきたいと思います。

こちら編集室です

十月の初め、おじさんたちは出張で東京に行ったんだけど、歩いても電車に乗っても人ひと人で、お酒でなくて人に酔ってしまった。やっぱり幕別はいなかで良かったなーと思いながら帰って来ました（堂前）

えっホントにぃ～と思っちゃった十四日午後、雨の降りしきる中を東の空へ白い物が飛んで行った。なんと白鳥が六羽。今年はずい分早く来ましたねぇ。やっぱり地球全体の気象が変化してきているのか。芝桜、国際大会、産業まつりは、いい天気だったので、あとはミニスキージャンプの日に晴れてほしいなぁと願っている私です（森）

オバケカボチャの重量あてクイズだよ

図書券があたるよ

今年五月に札内地域子ども会の子どもたちとふるさと館のジュニアスタッフが、新和少年自然の家の畑にオバケカボチャの苗を五つ植えました。そのうちの一つが見事に大きくなりましたが、さてここで問題です。このカボチャの重さは、いったい何キログラムあるでしょう。正解に一番近い人ひとりに千円の図書券、前後の人ひとりづつに五百円の図書券を教育委員会からプレゼントします。

応募期間と場所
11月３日～12日⇩町民会館、13日～20日⇩札内支所

応募方法　応募用紙に住所、名前、重さを書いて投票箱へ

発表は広報12月号で

聞かせてください あなたの意見

農業について

地元産というシールをはってほしい
普通と低農薬、その違いを教えて

野菜は値段と新鮮さで買います。幕別でもいろいろ野菜を作っているようですが、シールもはっていませんので、どれが幕別産なのかわかりません。地元産の方が新鮮ですし、町の経済に貢献できるような気もします。それと、どの農薬に害があって最低必要な農薬はどれなんでしょう。普通の物と低農薬の違いや値段の差など、消費者がわかるように、もっと教えてほしいです。

中央町（42歳）**河田　和子**

安心な物を食べたくて生協に
日持ちも形も良くないのは低農薬

子供に安心できる物を食べさせたい、そう思って帯広にいたころに市民生協の組合員になり、もう10年です。幕別町内だけでも881人の組合員がいて、最近は若い世代が増えてきています。普通の3分の1しか農薬を使わない物を低農薬野菜と言っていますが、低農薬や有機栽培の野菜は、普通の物より日持ちや形が良くないんだということが、やっと組合員の間にも浸透してきました。

緑町（41歳）**時田ちず子**

農薬を減らすことはできませんか
安心できて鮮度のいい野菜を

消費者の一人として、お願いがあります。この間、札内の近くの畑で野菜に農薬をかけているのを見ました。どうしても薬を使わないとだめなんでしょうか。なんとか使わずにするか、それとも減らすとかはできないでしょうか。安心して、おいしい野菜を食べさせてほしいのです。幕別でとれた野菜は、安心できて鮮度がいいと評判になるようになってほしいと思います。

あかしや町（69歳）**佐藤　正雪**

12月号も農業

農業をテーマにするのは十二月号で終わりです。十二月号では農家の奥さんと、今までにない方法で農業をしている人達から、農業に対する考え方やご意見をうかがってみます。

幕別町で生まれたコミュニティスポーツ パークゴルフ

有終の美を飾ったのは
石川さんと金岡さん

今年最後の公式戦・チャンピオンカーニバルが十月十四日、町パークゴルフ協会の主催によりサーモン、つつじの両コース（36ホール・パー132）で開かれました。

この大会は今年度の国際大会や全十勝大会などの六つの大会のうち、どれかの大会で男子は十位以内、女子は五位以内に入った町内在住者を対象にして行われ、男子は二十六人、女子は七人が出場しました。

九月から雨が降り続き、この日も雨、しかも肌寒いとあって最低のコンディションの中、出場者は身を縮めながらのプレーとなりました。その結果、有終の美を飾ったのは、男子は15アンダーで石川正さん、女子は5アンダーで金岡信子さんが優勝しました。

◇男子①石川正117②道下正徳118③伊藤輝雄119◇女子①金岡信子127②纐纈末子130③西山桃子131

左から道下さん、石川さん、金岡さん、纐纈さん

ご寄付ありがとうございます

■町へ　▽和田輝夫さん（青葉町）から図書館図書購入資金へ一万円▽MOA帯広十勝交通安全推進キャンペーン実行委員会（峯俊博委員長）から交通安全対策として二十一万八千五百八十一円▽森野和平さん（本町）から福祉基金へ十万円

■社会福祉協議会へ　▽山口いくのさん（豊岡）から三万円▽高田妙子さん（中央町）から三万円▽小野田博子さん（西町）から十万円▽札内寿会から五千三百六十四円

■老人クラブへ　▽浦田才一さん（若草町）から札内鉄南長寿会へ三万円▽山口いくのさん（豊岡）から稲志別老人クラブへ二万円▽高田妙子さん（中央町）から稲志別老人クラブへ二万円▽寺田幸子さん（宝町）から宝町老人クラブへ二万円▽小川貞信さん（猿別）から西猿別老人クラブへ三万円▽小尾義重さん（緑町）から緑町老人クラブへ二万円

● 広報まくべつ No.466 ● 発行・幕別町役場 幕別町本町130番地 ☎(0155)54－2111 ● 編集・企画調整課広報広聴 ☎内線353